

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年8月10日
【四半期会計期間】	第32期第1四半期（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）
【会社名】	株式会社フライングガーデン
【英訳名】	FLYING GARDEN CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 野沢 八千万
【本店の所在の場所】	栃木県小山市本郷町三丁目4番18号
【電話番号】	0285（30）4129（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役財務部長 片柳 紀之
【最寄りの連絡場所】	栃木県小山市本郷町三丁目4番18号
【電話番号】	0285（30）4129（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役財務部長 片柳 紀之
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第31期 第1四半期累計期間	第32期 第1四半期累計期間	第31期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高(千円)	1,814,137	1,703,848	7,109,114
経常利益(千円)	71,258	5,723	209,364
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失()(千円)	33,665	6,089	71,783
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金(千円)	579,900	579,900	579,900
発行済株式総数(株)	1,449,168	1,449,168	1,449,168
純資産額(千円)	1,368,454	1,358,959	1,408,422
総資産額(千円)	3,911,083	3,774,318	3,786,415
1株当たり四半期(当期)純利益 又は1株当たり四半期純損失金額 ()(円)	23.28	4.21	49.65
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
1株当たり配当額(円)	-	-	30.00
自己資本比率(%)	35.0	36.0	37.2

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等を含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、第32期第1四半期累計期間については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。第31期第1四半期累計期間及び第31期については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中における将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであり、将来に関する事項には、不確実性を内在あるいは、リスクを含んでいるため、将来生じる実際の結果と大きく異なる可能性もあります。

(1) 業績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復に向かっているものの、欧州債務危機や長期化する円高などから依然として先行きは不透明な状況となっております。

外食業界におきましても、生活防衛意識の高まりから、外食控えや利用店舗の選別が行われるなど厳しい状況となっております。

このような環境下で、当社は爆弾ハンバーグの販売強化を中心に取り組んでまいりました。平成24年4月より「爆弾祭」を実施し、また、爆弾ハンバーグの提供方法の改善等に取り組みました。

出退店につきましては、当第1四半期累計期間中には行いませんでしたので、当第1四半期末の店舗数は前期末と変わらず67店舗でした。

当第1四半期累計期間の業績につきましては、「爆弾祭」や季節のデザートフェア等を行ったものの、5月、6月が当初の想定を下回ったことから売上高は1,703,848千円(前年同期比6.1%減)となりました。また、経費の削減に努めたものの売上の減少分を補いきれず、当第1四半期累計期間の営業利益は7,036千円(前年同期比90.7%減)、経常利益は5,723千円(前年同期比92.0%減)、四半期純損失は6,089千円(前年同期は四半期純利益33,665千円)となり減収減益となりました。

(2) 対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対応すべき課題において重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	4,000,000
計	4,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年8月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	1,449,168	同左	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	(注)
計	1,449,168	同左	-	-

(注) 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であり、単元株式は100株であります。

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年4月1日～ 平成24年6月30日	-	1,449,168	-	579,900	-	496,182

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 3,300	-	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 1,421,500	14,215	同上
単元未満株式	普通株式 24,368	-	同上
発行済株式総数	1,449,168	-	-
総株主の議決権	-	14,215	-

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社フライングガーデン	栃木県小山市本郷町三丁目4番18号	3,300	-	3,300	0.23
計	-	3,300	-	3,300	0.23

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期財務諸表について、監査法人A&Aパートナーズによる四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	561,621	542,143
売掛金	26,219	22,785
原材料	28,282	28,412
その他	172,225	176,508
流動資産合計	788,349	769,849
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,235,620	3,237,847
構築物	797,831	797,831
その他	872,361	932,101
減価償却累計額及び減損損失累計額	3,107,950	3,151,591
有形固定資産合計	1,797,863	1,816,189
無形固定資産	186,007	186,171
投資その他の資産		
差入保証金	536,754	527,814
その他	519,693	515,712
貸倒引当金	42,253	41,419
投資その他の資産合計	1,014,194	1,002,108
固定資産合計	2,998,065	3,004,468
資産合計	3,786,415	3,774,318
負債の部		
流動負債		
買掛金	208,792	182,901
短期借入金	140,000	290,000
1年内返済予定の長期借入金	270,396	257,184
未払金	286,660	287,358
未払法人税等	48,467	15,720
ポイント引当金	8,260	8,550
賞与引当金	30,084	16,542
その他	148,377	184,336
流動負債合計	1,141,038	1,242,593
固定負債		
長期借入金	820,378	756,082
退職給付引当金	99,915	102,586
役員退職慰労引当金	140,098	141,327
資産除去債務	106,878	107,482
その他	69,683	65,285
固定負債合計	1,236,954	1,172,765
負債合計	2,377,993	2,415,359

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	579,900	579,900
資本剰余金	496,182	496,182
利益剰余金	337,783	288,320
自己株式	5,443	5,443
株主資本合計	1,408,422	1,358,959
純資産合計	1,408,422	1,358,959
負債純資産合計	3,786,415	3,774,318

(2) 【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,814,137	1,703,848
売上原価	563,586	529,731
売上総利益	1,250,550	1,174,117
販売費及び一般管理費	1,175,007	1,167,080
営業利益	75,543	7,036
営業外収益		
受取利息	1,001	875
受取配当金	82	-
受取賃貸料	6,651	9,207
その他	1,532	1,441
営業外収益合計	9,266	11,524
営業外費用		
支払利息	6,430	5,196
賃貸収入原価	4,686	6,813
その他	2,434	828
営業外費用合計	13,551	12,838
経常利益	71,258	5,723
税引前四半期純利益	71,258	5,723
法人税、住民税及び事業税	7,066	9,821
法人税等調整額	30,525	1,992
法人税等合計	37,592	11,813
四半期純利益又は四半期純損失()	33,665	6,089

【会計方針の変更】

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益への影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
減価償却費	51,084千円	47,067千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月23日 定時株主総会	普通株式	43,375	30.0	平成23年3月31日	平成23年6月24日	利益剰余金

当第1四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月26日 定時株主総会	普通株式	43,373	30.0	平成24年3月31日	平成24年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ファミリーレストラン事業の単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()	23円28銭	4円21銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円)	33,665	6,089
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	33,665	6,089
普通株式の期中平均株式数(株)	1,445,864	1,445,780

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第1四半期累計期間につきましては、潜在株式が存在しないため、当第1四半期累計期間につきましては、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月 6日

株式会社フライングガーデン
取締役会 御中

監査法人 A & A パートナーズ

指定社員 公認会計士 笹本 憲一 印
業務執行社員

指定社員 公認会計士 加賀美 弘明 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フライングガーデンの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第32期事業年度の第1四半期会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し、適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要であると判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる情報を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フライングガーデンの平成24年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。